

平成 27 年 11 月 7 日（土）、  
ホテルキャッスルプラザにおいて、  
抗凝固療法学術講演会  
**AKASHI NETWORK MEETING**  
が開催されました。

基調講演は心房細動における抗凝固療法の重要性と心房細動のカテーテル治療であるクライオアブレーションについての講演でした。当センターの平山恭孝医長と松浦岳司医長が務めました。

特別講演として東京の関谷法律事務所から弁護士の宗像 雄先生をお呼びして医療のリスクマネジメントについて講演していただきました。座長は当センターの足立和正部長が務めました。

当日は多数の開業医の先生と他院の先生にも参加していただきました。

～抗凝固療法学術講演会～

# Akashi Network Meeting

**日時** 2015年**11**月**7**日(土) **16時00**分～18時00分

**会場** ホテルキャッスルプラザ 1階「鳳翔の間」  
〒673-0016 明石市松の内2丁目2番地 TEL: 078-927-1111

**Opening Remarks** 川原内科 院長 **川原 康洋** 先生

**基調講演** 16:05～16:55

**座長** 石田内科循環器科 院長 **石田 義裕** 先生

「**クライオバルーンを使用した  
心房細動アブレーションについて**」

**演者** 明石医療センター 循環器内科 医長 **平山 恭孝** 先生

**演者** 明石医療センター 循環器内科 医長 **松浦 岳司** 先生

**特別講演** 16:55～17:55

「**事例に学ぶ医療リスクマネジメント**」  
～「**医療水準**」と添付文書・ガイドライン～

**座長** 明石医療センター 循環器内科 部長 **足立 和正** 先生

**演者** 関谷法律事務所(東京弁護士会所属) 弁護士 **宗像 雄** 先生

**Closing Remarks** 平崎内科循環器科クリニック 院長 **平崎 智士** 先生